

1. 地域情報

圏域	(主な町名) 一本杉町 (22番, 24番, 26番8号~23号, 28番, 29番, 32番14号~20号, 22号, 33番1号~14号, 38番, 39番5号, 10号, 16号, 22号を除く)、遠見塚1丁目~3丁目 (3丁目は13番15号, 22号, 24号, 30~32号, 15番以外の地域)、遠見塚東、中倉1丁目~2丁目 (1丁目は1~12番, 15~23番, 26番, 28番, 2丁目は9番1号, 3号, 6号, 7号, 8号, 12号, 12番, 13番, 14番)、古城3丁目 (21~23番, 26番以外の地域)、文化町 (1番地1以外の地域)、保春院前丁 (85番地の2, 85番地の8以外の地域)、南小泉1丁目~4丁目 (連合町内会) 南小泉地区町内連合会 (学区) 南小泉小, 遠見塚小, 南小泉中 (地域包括支援センター) 遠見塚地域包括支援センター				
人口※1	19,869人	高齢者数 ※1	4,941人	高齢化率※1	24.87%
世帯数※1	10,069世帯	未就学児数※1	805人		
地区の概況	戦後に開発が進められた戸建を中心にした住宅地である。宮城の萩大通りが南北に走り、東は仙台バイパス、西はJR貨物線が通っている。国史跡 遠見塚古墳は、史跡公園として整備されている。平成元年には区役所が保春院前丁の養種園跡地にでき、順次区の中心地域として、区文化センター、図書館、区中央市民センター別棟などの公共施設が整備された。県道荒井荒浜線沿いには、個人商店が多い。宮城の萩大通り近辺では、大型店舗等が出店している。連合町内会、社協、共募、日赤が独自の連合会事務所に入っており、緊密に連携できる体制をつくっている。				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	単位町内会	保春院前丁町内会, 西文化町内会, 一本杉町内会, 法領塚下町内会, 中文化町内会, 南小泉水無月町内会, 南小泉中文化西町自治会, 東文化会, 南小泉南部町内会, 南文化親交会, 八軒小路中央部親和会, 南小泉睦会, 古城みどり会, 村東むつみ会, バイパス町内会, 六郷堀親睦会, 南小泉町内会, 梅林町内会, 遠見塚交友会, 遠見塚二丁目中央町内会, 遠見塚北親会, 遠見塚町内会, 遠見塚親和会, 遠見塚三丁目町内会, 中倉新栄会, 尼坪西町内会, 遠見塚東町内会, 一本杉交友会, 村東親和会, JR東日本文化町アパート町内会, 遠見塚東むつみ町内会			
	地域活動団体 (町内会除く)	南小泉南地区赤十字奉仕団, 南小泉南地区共同募金会, 南小泉南地区民生委員児童委員協議会, 南小泉南地区児童福祉協議会, 遠見塚地区児童福祉協議会, 仙台南地区南小泉防犯協会, 仙台南地区交通安全協会南小泉支部, 仙台市南地区交通指導隊南小泉分隊, 老人クラブ (3団体), 体育振興会 (南小泉小・遠見塚小、古城小)			
	NPO ボランティア団体	仙台若林子ども劇場, 手作り布の絵本グループ「かざぐるま」, どんぐりの会, あかねグループ, あんしんどう福祉会, 福祉ネットABC, 宮城県小型船舶協議会, ゆめつむぎ			
	高齢者関係施設等	遠見塚地域包括支援センター, 遠見塚デイサービスセンター, アシスト中倉デイサービス, チアフル遠見塚, リハビリステーション若林、若林ヘルパーステーション			
	障がい者関係施設等	ぴあ, わ・は・わ遠見塚, 仙台市若林障害者福祉センター, フォンテーヌ, わたげの樹, わたげの家、ピボット若林			
	子供関係施設等	南小泉保育所, 遠見塚児童館, 南小泉児童館			
	教育機関	南小泉小学校, 遠見塚小学校, 南小泉中学校, 聖ウルスラ学院英智小・中学校 (一本杉キャンパス), 聖ウルスラ学院英智高等学校			
	市民利用施設	若林区文化センター, 若林区中央市民センター, 若林区中央市民センター別棟, 遠見塚コミュニティ・センター (老人憩の家, 児童館, コミュニティ防災センター)、若林図書館			
その他	若林区役所, 若林消防署, 若林区中央交番				

※1 令和6年4月1日現在の「仙台市町名別年齢 (各歳) 別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域 (街区符号・住居番号) による累計ではありません。

2. 地区社協の体制

結成年月日	昭和・平成 44 年 7 月 1 日			
社協会員数	5,023 名（普通会員数 5,023 名，特別賛助会員数 0 名）※令和 5 年度実績			
会 長	氏 名	太 田 進	就任年月日	令和 4 年 4 月 1 日
	兼務の状況	南小泉地区町内連合会副会長		
組織体制	（役員体制）会長 1 名，副会長 2 名，理事若干名，庶務 1 名，会計 1 名，監事 2 名， 地域福祉活動推進員 1 名 （活動者） 121 名 （活動者呼称）福祉委員			
主な活動拠点	有→	（名 称）南小泉町内連合会事務所		
	無→	（主な活動場所）		

3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	町内会ごとのサロン活動，民生委員による見守り活動を中心に推進している。		
会議・研修	福祉委員設置懇談会（5 回） ネットワーク推進会議（1 回） 支援者研修会（1 回）		
活動の概要 〔令和 5 年度実績〕	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	実施対象世帯（実数） 584 世帯	実施対象世帯（実数）※2 584 世帯	実施回数 18 回
	（内訳） 一人暮らし高齢者世帯 362 世帯 日中独居高齢者世帯 16 世帯 高齢夫婦世帯 74 世帯 その他の高齢者がいる世帯 59 世帯 障がい者のいる世帯 32 世帯 子供のいる世帯 0 世帯 その他の世帯 41 世帯	（内訳） 一人暮らし高齢者世帯 362 世帯 日中独居高齢者世帯 16 世帯 高齢夫婦世帯 74 世帯 その他の高齢者がいる世帯 59 世帯 障がい者のいる世帯 32 世帯 子供のいる世帯 0 世帯 その他の世帯 41 世帯	延べ参加数 428 人 （対象） <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 子育て中の親（子） <input checked="" type="checkbox"/> 子ども <input type="checkbox"/> その他 ※定期的に開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照
	実施回数（延べ） 1,964 回	実施回数（延べ） 1,168 回	
主な支援内容 〔訪問，外からの見守り〕	主な支援内容 〔買い物，ゴミ出し，掃除，外出・通院の付添い，会食会の送迎，簡単な用足し，薬の受取り，その他（体調の相談，話し相手）〕		

※2 生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期（10月～3月）における実績。

4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称		発行頻度	
	発行部数・配布方法等			
	その他の広報	サロンチラシ等		

5. その他の活動

活動・取組	家庭ごみ指定袋配付による安否確認
みの概要	敬老の日の赤飯配食サービスによる安否確認

6. 地区社協活動の特徴

町内会ごとのサロン活動が盛んであり、継続して推し進めている。また、近年は地区全体の講習会や、福祉委員向けの研修会も開催されている。

震災以後は地区内にある JR 南小泉アパートとの交流活動を積極的に行っている。

また、町内会ごとに福祉委員の配置を進めており、現在 31 町内会のうち 20 町内会で配置が進んでいる。